

6月24日土壌作物栄養学実習

1. ポット試験

ハツカダイコンの間引きと観察

各播種位置から複数の芽が出ているので1本を残して間引きし、各ポットあたり5本を残す。芽が込み入って生えている場合、乱暴に引き抜くと他の芽も抜いてしまうことがあるので、地上部のみを爪で切っても良い。

2. バレイショ圃場の観察と除草、培土

畝の両側に雑草が生えているので、手で引き抜く。畝の脇の土を畝の上に盛り上げる。肥料の種類による生育の違いを観察する。

3. 土壌断面の観察と埋め戻し

層位の区分について、自分でも考えてみる。

今日は土壌硬度、土壌構造、根の状態、乾湿について主に観察する。

土を下層土→作土の順に埋め戻し、最後に牧草の部分を並べなおす。

4. 【注意】課外活動、アルバイトなどは実習時間終了後に間に合うように設定すること。

5. 来週7月1日は土壌pH等の測定を行うため、別科ルームに集合すること。